



チーム りきごう

学校通信

4号 力合小学校

校長 岡崎 雄治

1学期を振り返って

4月9日始業式、11日入学式にはじまった令和6年度の1学期も明日で終了です。その後40日間の夏休みに入ります。子どもたちにとっては待ち遠しくてしかたないところでしょうか。

さて、この間を振り返ってみますと前述した始業式や入学式のほかに、2回の授業参観や運動会等を通じて子どもたちの学校生活の一部をご覧いただくことができました。学年が一つ上がり新たな目標を持って臨んだこの1学期、子どもたちにはそれぞれの目標への到達度はどうだったのかしっかりと振り返ってほしいですね。

目標達成のPDCAサイクル(Pプラン、Dドゥー、Cチェック、Aアクション)に置き換えると、4月当初新しい学年としての目標に基づき計画を立て、それを実行し、評価して改善につなげる・・・ということになります。できればこの学期末にCチェック(評価)からAアクション(改善策)に取り組んでみるまでできているとベターですね。なかには、このサイクルをミニにしてすでに数回まわしている人もいられるかもしれません。意識はしていなくても、テストでうまく書けなかったところを復習して再テストでは見事書けた・・・などというもPDCAにつながる行為ですね。

19日の終業式では、学校で授業が行われている期間とは生活の様子が変わる夏休みについて、どんな捉え方で自身の成長につなげるかということについて、子どもたちなりに考えてもらえるような話をしようと思います。

なによりも、8月29日の2学期始業式に子どもたちに会えるのを楽しみに、我々教師も2学期以降の教育活動をより効果的に実施できるようPDCAサイクルの再点検を行い、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様の期待に応えていきたいと思っています。

家庭教育学級(7.10)より

先週行われた家庭教育学級では、参加していただいた20人ほどの保護者の皆様に全学年の授業の様子を見ていただきました。授業参観とは異なり、ご自身のお子さんとは違う学年の授業を見ていただくことで学校全体の様子を知っていただけたかと思えます。その参観の前に、現行の学習指導要領が目指す2030年代の社会やさらにその先訪れるであろう生活の様子について、総務省や経団連が作成している動画を見ていただきました。現在は国のGIGAスクール構想により、一人一台端末体制が整い本校でも毎日の授業で活用しています。数年先には国の学力調査もタブレット等のPC端末で全て行われることになり、今後ますますICT活用が進んでいくことになっていくでしょう。先日、県立図書館の電子図書館も利用できるようにしましたので、既に子どもたちのタブレットのホーム画面にアイコンが入っている市立図書館の電子書籍と併せて夏休み中の調べ学習や読書にもぜひご活用ください。また、タブレットを含むICT活用のマイナス部分への対応についても、情報モラル教育として取り組んでいます。6月28日の授業参観では5年生が外部講師を招いて学びを深めたところです。学校も時代の要請に応じた教育へと変化しています。これからもご家庭と情報を共有しながら子どもたちの学びを確かなものへとしていきたいと思っています。来週行われる二者面談において1学期の子どもたち一人ひとりの学校生活の様子を担当からお伝えさせていただきます。視野を個人から子どもたちが暮らすこの国全体に広げるという意味で、参考までによくメディアにも取り上げられるPISA調査(3年に1度、OECDが実施する国際的な調査)の前回調査結果概要へのURLを載せておきますのでお時間があるときにご覧ください。

日本語版 (mext.go.jp)

https://www.mext.go.jp/content/20240524-mxt_chousa02-100002205_1.pdf

<1学期の保健目標>

4月自分の体を知ろう 5月せいけつな暮らしをしよう 6月歯をたいせつにしよう 7月熱中症を予防しよう

<1学期の生活目標> 4月だれにでも自分からあいさつしよう 5月ふくそうを整えて落ち着いて生活しよう

6月ともだちの心の声、おもいに気づこう 7月 無言そうじをがんばろう

※上記は1学期取り組んだ目標です。その月が終わったらおしまいでなく取組を継続できるといいですね。